

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 21 年 8 月 13 日 (2009.8.13)

【公表番号】特表 2009-500190 (P2009-500190A)  
 【公表日】平成 21 年 1 月 8 日 (2009.1.8)  
 【年通号数】公開・登録公報 2009-001  
 【出願番号】特願 2008-519080 (P2008-519080)  
 【国際特許分類】

**B 4 4 F 1/02 (2006.01)**

**B 4 4 C 1/24 (2006.01)**

**B 3 2 B 27/00 (2006.01)**

【F I】

B 4 4 F 1/02

B 4 4 C 1/24 B

B 3 2 B 27/00 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 6 月 26 日 (2009.6.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

器具に、飾り、絵、図形又はテキストのような装飾を備えるための方法であって、  
 前記器具は、柔軟なスタンプの配置により光学干渉格子を生成するためにエンボスされ  
 た層を形成する第 1 のゾルゲル前駆物質を備え、  
 前記層が硬化される

方法において、

前記干渉格子は、ゾルゲル層の屈折率よりも高い屈折率を持つ物質から成る第 2 のゾル  
ゲル前駆物質を備え、

前記第 2 の前駆物質が硬化されて高い屈折率の格子を形成することを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記高い屈折率の格子が、透明な非散乱性の上塗りを備える、  
 請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 のゾルゲル前駆物質は、前記干渉格子が屈折させるように設計された波長範囲  
 における光を吸収する化合物を有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 のゾルゲル前駆物質は、オルガノシラン化合物を有する混成ゾルゲル前駆物質  
 である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記オルガノシラン化合物は、メチルトリメトキシシラン又はメチルトリエトキシシラ  
 ンを有する、請求項 3 又は 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 1 のゾルゲル前駆物質はメタクリロキシプロピルトリメトキシシランを有する、  
 請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 2 のゾルゲル前駆物質はオルトチタン酸テトラアルキルを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記上塗りは、シリカ及び P T F E 懸濁液で満たされたオルガノシラン化合物を有する、請求項 2 乃至 7 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 9】

装飾を有するアイロンであって、前記装飾は請求項 1 に記載の方法によって得られるアイロン。